

『早稲田日本語教育学』投稿規程

1. 発行

大学院日本語教育研究科

2. 執筆者（以下のいずれかが第一執筆者であること）

- (1) 日本語教育研究科専任教員（助教を含む）
- (2) 日本語教育研究科兼任教員
- (3) 日本語教育研究科非常勤講師
- (4) 日本語教育研究科助手
- (5) 日本語教育研究センター任期付教員
- (6) 日本語教育研究センター兼任センター員および兼任教員
- (7) 日本語教育研究センター非常勤講師
- (8) 日本語教育研究センターインストラクター（任期付）
- (9) 日本語教育研究センターインストラクター（非常勤）
- (10) 日本語教育研究センター助手
- (11) 日本語教育研究科受入れ交換教員・交換研究員・訪問学者・外国人研究員等
- (12) 日本語教育研究科在籍生および修了生
- (13) その他編集委員会が適当と認めたもの

3. 内容

日本語教育学に関するもの

なお、同時期に同内容のものを別ジャーナルに投稿したり学会などの研究発表に応募したりすることは、多重投稿と見なされることがあるので厳に慎むこと。

4. 使用言語

原則として日本語

5. 書式設定、投稿原稿枚数等制限

投稿時、以下の要件を満たしていること。

- (1) A4横書 書式設定：40字×39行
- (2) 論文本文（題名、執筆者名、キーワード、論文要旨）、図表、注釈および参考文献等を全て含め、20頁を上限とする。論文要旨と論文は10.5ポイントを使用すること。

6. 提出物

- (1) 投稿申込
申請フォームにより申請 (<http://www.waseda.jp/gsjal/publish.html>)
- (2) 論文
題目（和文）/(英文)
キーワード（5語以内）
論文要旨（400字以内）
本文（A4横書きで40字×39行）
- (3) (2)を入れたFD（CD-R） FD（CD-R）には、投稿者氏名を明記すること。

7. 発行スケジュール

年度3回発行

	募集開始	原稿締切	採否通知	発行
1	10月下旬	1月上旬	2月下旬	5月中旬
2	2月中旬	5月上旬	6月下旬	9月中旬
3	6月中旬	9月上旬	10月下旬	2月中旬

8. 論文の採否

- (1) 投稿されたすべての論文の採否は、早稲田大学日本語教育研究科の定める「審査基準」に基づき編集委員会によって決定される。
- (2) 編集委員会は、一論文につき3名の査読者による査読を実施して、その結果に基づき採否を決定する。原則として、編集委員会が掲載対象とする論文は、査読者全員から掲載可能と判定された論文に限る。
- (3) 投稿者の氏名は査読者に公表しない。また、査読者の氏名は投稿者に公表しない。
- (4) 論文の採否の基準は次のとおりとする。
 - (1) 先行研究の把握、(2) 独創性、(3) 実証性、(4) 論理性、(5) 論文の構成、(6) 表記・表現、(7) 要旨・概要内容の7項目について、学術論文としての適切性を有すること。
- (5) 投稿者は、論文の審査結果を不服とする場合、編集委員会に対して、審査結果の通知日から10日以内に文書により異議を申し立てることができる。

9. 公開

掲載論文はすべて毎号発行時、インターネット等により公開される。
冊子版は、毎年2月発行時に3号分まとめて発行する。

10. 抜刷

各掲載論文につき30部。
毎号発行時に、執筆者に進呈する。

以上